

評 議 委 員 会 便 り

令和3年度愛知学院大学薬学会総会議事録

1. 開催日時：令和3年5月26日（水） 14時00分～14時38分
2. 開催場所：Teams オンライン会議
3. 参加者：正会員45名、準会員6名、準会員委任状13名
4. 付議事項

- 1号議案. 令和2年度事業報告（下記参照）
- 2号議案. 令和2年度決算報告（下記参照）
- 3号議案. 令和3年度事業計画（下記参照）
- 4号議案. 令和3年度予算案（下記参照）
- 5号議案. 恒川由巳先生の愛知学院大学薬学会名誉会員への推薦について（下記参照）
- 6号議案. 愛知学院大学機関リポジトリへの掲載（下記参照）
- 7号議案. 令和3年度薬学会役員について（下記参照）

議案

1号議案 令和2年度事業報告

以下の令和2年度事業報告を行い、承認された。

- 1) 会誌発行 第13巻 100部（オンラインジャーナルも発行）
- 2) 総会開催 令和2年5月28日～6月4日にメール会議を開催した。
- 3) 講演会開催

日時：令和3年3月24日（水）

講師：政田幹夫先生（大阪薬科大学学長）

演題：「薬学・薬剤師の世界に麒麟がくる？ ～十年・二十年・・・数十年後を考えて～」

4) 会員への援助

以下の項目①～⑤に関して、援助を行った。

① 学会開催援助

衛生薬学講座「フォーラム2020 衛生薬学・環境トキシコロジー」参加者215名、30万円

② 白衣の配布 4年生（125名）および新任教員（2名）に配布した。

③ 準会員学会参加援助 下記準会員にそれぞれの金額を支給した（計 8件、36,000円）。

研究室・講座	学年	氏名	発表学会名	支援額
薬効解析学	D1	松原匡希	2019年度薬理学会（第13巻にて報告済）	6,000円
生体機能化学	5年	加藤冨弥	2019年度薬学会（第13巻にて報告済）	4,000円
製剤学	5年	大山晋司	2019年度薬学会（第13巻にて報告済）	4,000円
薬効解析学	D2	松原匡希	2020年度薬理学会：オンライン参加	6,000円

製剤学	5年	外山駿	2020年度薬学会：オンライン参加	4,000円
薬化学	D3	北村有希	2020年度薬学会：オンライン参加	4,000円
臨床薬学講座	5年	福島康仁	2020年度薬学会：オンライン参加	4,000円
薬品分析学講座	6年	外山真希	2020年度薬学会：オンライン参加	4,000円

- ④ 国際交流委員会・韓国・アメリカ合衆国研修援助 1人、5万円を上限に、旅費の半額まで援助していたが、令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、海外研修が実施されなかった。令和元年度の米国研修補助金の返却があった(5万円×14名)。
- ⑤ 愛知学院大学薬学会 卒業研究発表会優秀賞 例年、1人、4千円の図書券を贈呈していたが、令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、優秀賞の授与を実施しなかった。

2号議案 令和2年度決算報告(資料1)

令和2年度収入および支出について報告し、承認された。

令和2年度の収入については前年度繰越金が7,336,064円、その他の収入が3,039,642円であった。支出については、10,375,706円であり、9,287,116円が次年度繰越金となった。次年度繰越金を除いた支出は1,088,590円であった。

3号議案 令和3年度事業計画

以下の令和3年度事業計画について報告し、承認された。

1) 会誌発行 第14巻(総説、一般論文、業績リスト、その他)

- ・印刷冊数 100部(オンラインジャーナルも発行)
- ・原稿締め切り 8月末とし、12月中の発行を予定。
- ・印刷会社 株式会社コペンピア

掲載項目

- ・巻頭言：佐藤雅彦 教授(研究科長)
- ・総説：第14巻 脇屋義文 教授(実践薬学)
第15巻 鬼頭敏幸 教授(疾患病態学)
第16巻 河原昌美 教授(臨床薬学)

執筆者選定方法について、上井先生より説明された。

- ・一般論文の募集(一般総説、一般論文、調査研究報告など)
- ・国際交流委員会活動報告
- ・学会報告(フォーラム2020 衛生薬学・環境トキシコロジー学会開催報告、学会発表援助を受けた学生)
- ・令和2年度FDワークショップ報告
- ・医療生命薬学研究所報告

- ・学会等表彰学生リスト
- ・講座紹介、業績リスト (在籍教員は2021年4月1日付け、業績リストは2020年1月～12月の業績とする。)
- ・6年生 卒業論文課題一覧
- ・その他（評議委員会便り、投稿規程、薬学会会則、名誉会員リスト、広告など）

2) 講演会 開催は未定。

3) 学会開催援助

参加人数が50人以上の学会等を開催するための経費を1件当たり30万円まで援助。

4) 準会員学会援助

1年度あたり、国内と国外で開催される学会発表に対してそれぞれ5万円まで援助。

1年度あたり、国内で開催される学会参加に対して1万円まで援助。

報告書提出の注意喚起を行った。

5) 準会員奨励賞

薬学の発展に寄与した優れた論文を発表した準会員を表彰。

6) 国際交流委員会 韓国・アメリカ合衆国研修援助

1人、5万円を上限に、旅費の半額まで援助し、回数に制限を設けない。

7) 卒業研究発表会優秀賞

1人、4千円の図書券を贈呈していたが、コロナ渦の影響により中止とした。

8) 白衣の支給

4年生および新任教員に配布する。教員の白衣新調は今後検討することとした。

4号議案 令和3年度予算（資料2）

令和3年度の予算案について報告し、承認された。

5号議案 恒川由巳先生の愛知学院大学薬学会名誉会員への推薦について

恒川由巳先生の名誉会員について、承認された。

6号議案 愛知学院大学機関リポジトリへの掲載

著作権の著者への返還（投稿規定の改訂）も含め、歯学部の状況や図書館HPへ掲載などの状況を判断して、今後検討する。総説および一般論文のみを対象とし、来年度からの掲載について承認された。

7号議案 令和3年度薬学会役員について

以下の体制で運営することが承認された。

会長：村木克彦

副会長：安池修之

監事：井上 誠、脇屋義文

庶務幹事（編集）：小幡 徹

幹事（書記／会計）：小川法子

幹事（会計）：加藤文子

幹事（広報、事業）：徳本真紀

資料 1

令和2年度愛知学院大学薬学会会計報告			
収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,336,064	薬学会誌（100部）	225,500
学生入会金・会費	1,824,000	白衣（127名分）	464,900
教員入会金・会費	143,000	講演会謝金（大阪薬科大学 政田先生）	49,092
広告費（薬学会誌）	280,000	学生会発表補助（8件）	36,000
令和元年度米国研修補助金返却 （¥50,000×14名）	700,000	学会開催助成（フォーラム2020 衛生 薬学環境トキシコロジー）	300,000
著作物複写利用料分配分	92,577	雑費（事務用品）	1,188
利息	65	郵送・発送代	9,930
計	10,375,706	振込手数料	1,980
		次年度繰越金	9,287,116
前年度繰越金を除いた収入	3,039,642	計	10,375,706
		次年度繰越金を除いた支出	1,088,590


令和2年度愛知学院大学薬学会会計監査報告書

愛知学院大学薬学会の令和元年度会計監査を実施した結果、会計帳簿の記載は正確で、関係書類並びに会計処理はすべて適正であり、決算書に相違ないことを認めます。

令和3年4月2日

会計監査

檀 新 

井上 誠 

資料 2

令和 3 年度愛知学院大学薬学会予算案

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	9,287,116	薬学会誌印刷費(100部)	250,000
学生入会金・会費(春・秋)	1,824,000	学生白衣(140名)	500,000
教員入会金・会費	143,000	講演会費	50,000
広告費等	140,000	学生会発表補助	500,000
著作物複写利用料分配分	92,000	学生韓国研修補助	250,000
利息	60	学生米国研修補助	600,000
計	11,486,176	学会等開催助成	300,000
		奨励賞	50,000
		郵送・送料代	20,000
		雑費	10,000
		次年度繰越金	8,956,176
		計	11,486,176